

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科	科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	地域包括ケアシステム論	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2学年	学期及び曜時限	前期	教室名	新館2F,3F
担 当 教 員	福崎 友和	実務経験と その関連資格	実務経験: 地域医療連携室、医療相談室、地域包括支援センター、訪問看護 資格: 看護師、社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員		

《科目目標》

地域包括ケアの概念と様々なライフサイクル、健康レベルにある人々の地域における健康支援、サービス提供のシステムを理解する。

《成績評価の方法と基準》

【評価方法】グループワークへの参加状況・課題レポート50%、終講試験50%

【評価基準】優:80点以上、良:70点以上80点未満、可:60点以上70点未満、不可:60点未満

《使用教材(教科書)及び参考図書》

ナーシンググラフィカ 地域・在宅看護論① 地域療養を支えるケア メディカ出版
 ナーシンググラフィカ 地域・在宅看護論② 地域療養を支える技術 メディカ出版
 ナーシンググラフィカ 健康支援と社会保障③ 社会福祉と社会保障
 公衆衛生がみえる メディックメディア メディカ出版

《授業外における学習方法》

授業に関連するテキスト箇所を読む、動画を視聴するなど事前に学習を行い、質問事項を考えておく。
 ※毎回の学習についての詳細は、授業以外での準備学習を参照

《履修に当たっての留意点》

住み慣れた地域で生活を継続することを支えるためのシステムについて学ぶ。社会福祉論、老年看護学概論、地域在宅看護概論での学習内容と関連させながら、地域包括ケアシステムにおける看護の役割について具体的に考える。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回 講義 演習 形式	授業を通じての 到達目標	地域包括ケアシステムについて説明できる	テキスト 配布資料	地域包括ケアシステムの5つの構成要素(医療・介護・予防・住まい・生活支援)のうち、あなたが最も関心のあるものを1つ選び、その理由と、実際に地域で行われている具体的な取り組み・事例を調べて簡単にまとめて、指定された期日に提出。
	各コマにおける 授業予定	地域包括ケアシステムの背景 地域包括ケアシステムとは ワーク①:地域包括ケアシステムについて		
第2回 講義 形式	授業を通じての 到達目標	地域包括ケアの取り組みの実際を理解できる (地域包括ケア病棟、地域連携室)	テキスト 配布資料	地域包括ケア病棟・地域連携室の事例を事前に読み自分の考えをまとめて下さい。グループ学習後に授業での学びまとめ、指定された期日に提出する。
	各コマにおける 授業予定	地域包括ケアシステムにおける地域包括ケア病棟、地域連携室の役割と多職種多機関との具体的な連携・調整方法を知る ワーク②:地域包括ケア病棟、地域連携室について		
第3回 講義 形式	授業を通じての 到達目標	地域包括ケアの取り組みの実際を理解できる (居宅介護支援事業所)	テキスト 配布資料	居宅介護支援事業所の事例を事前に読み自分の考えをまとめて下さい。グループ学習後に授業での学びまとめ、指定された期日に提出する。
	各コマにおける 授業予定	地域包括ケアシステムにおける居宅介護支援事業所の具体的な活動内容と生活を支えるための多職種・多機関との連携・調整方法を知る ワーク③:居宅介護支援事業所について		
第4回 講義 形式	授業を通じての 到達目標	地域包括ケアの取り組みの実際を理解できる (社会福祉協議会)	テキスト 配布資料	社会福祉協議会の事例を事前に読み自分の考えをまとめて下さい。グループ学習後に授業での学びまとめ、指定された期日に提出する。
	各コマにおける 授業予定	地域包括ケアシステムにおけ社会福祉協議会の具体的な活動内容と役割を知る ワーク④:社会福祉協議会について		
第5回 講義 形式	授業を通じての 到達目標	地域包括ケアの取り組みの実際を理解できる (地域包括支援センター)	テキスト 配布資料	地域包括支援センターの事例を事前に読み自分の考えをまとめて下さい。グループ学習後に授業での学びまとめ、指定された期日に提出する。
	各コマにおける 授業予定	地域包括ケアシステムにおけ地域包括支援センターの具体的な活動内容と連携・調整にける役割を知る ワーク⑤:地域包括支援センターについて		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	事例を通して地域包括ケアの視点を考えることができる	テキスト 配布資料	豊中市が公表している市内の各地域包括支援センターの外部評価を通して、今まで学習した地域包括ケアシステムについて個人・グループワークをします。事前に豊中市の地域包括支援センターの外部評価に目を通してください。
		各コマにおける授業予定	豊中市の各包括支援センターの外部評価から地域課題考え、今まで学んだ地域包括ケアシステムの視点でグループでまとめる ワーク⑥: 地域包括支援センター外部評価について		
第7回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	まとめ 発表	テキスト 配布資料	
		各コマにおける授業予定	事例についてグループごとにまとめたものを発表し共有する		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域・在宅看護について振り返る		※この回は終講試験を行います。授業内での振り返り内容や事例をもとに、看護の視点を思い出して試験に臨んでください。
		各コマにおける授業予定	終講試験		